

Advanced Creators

07 講習会

第1部 オリエンテーション

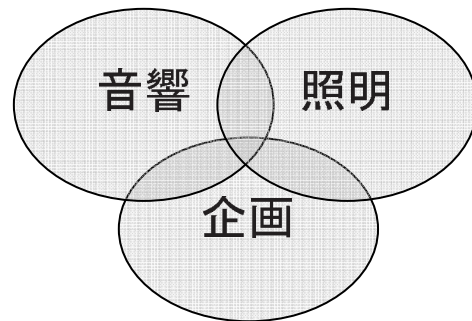
氏名 _____

アドバンとは？

Advanced Creators（以下、アドバン）は、裏方スタッフとして活動する東京工科大学の公認サークルです。

「音響」・「照明」・「企画」のスタッフとして、学内外のイベントで活動しています。それぞれの要素は独立しているわけではなく、密接に関係しながらイベントが成り立っています。

ここでは、アドバンでスタッフとして活動していくために必要なことを簡単に説明していきます。



スタッフにとって大切なこと

1. 目的を考える

スタッフは何のために、誰のために活動するのでしょうか？

イベントはお客さんのためにあります。ですから、スタッフは第一にお客さんのために仕事をします。お客さんにより良いステージを観てもらえるように、イベントを楽しんでもらえるようにと、スタッフはお客さんのことを考えなければなりません。

次に演者と企画者です。演者がより良いパフォーマンスができるように、企画者が思い描いたイベントが実現できるように、スタッフはできる限りの努力をして、イベント成功のために協力しなければなりません。

最後にももちろん、自分たちです。最初の2つが実践された上で、自分たちが納得して楽しめるイベントになるように心がけます。また、いろいろな経験を通して、スタッフとして、1人の人間として、大きく成長できるように積極的に活動しましょう。

2. 役割にあった行動

アドバンの活動では、「チーフ」と「スタッフ」でそれぞれの役割を果たしてうまく連携することが、イベント成功の第一条件となります。

チーフは、機材や仕事の割り振りなどに関して決定権を持つ責任者です。また、音響や照明によって会場をどのように作りあげるかを考えることもチーフの重要な役割です。スタッフ全体の上に立ち、状況を把握してスタッフに的確な指示を出すことが必要です。しかし、独り善がりにならないように配慮しなければなりません。

スタッフはチーフの指示を受け、迅速に行動することが必要です。また、自分で考えて行動し、チーフをサポートすることも大切です。

このように、各自の役割を考えて的確に行動し、協力し合うようにしましょう。

3. コミュニケーション

コミュニケーションが取れないようでは良いイベントを仲間と共につくっていくことは出来ません。スタッフ間でのコミュニケーションはもちろん、演者とのコミュニケーション、企画者とのコミュニケーションなども大切です。

特に挨拶は非常に重要です。挨拶がしっかりできれば相手への印象も良くなり、その後のコミュニケーションを円滑におこなうことができます。普段から意識して、いざというときに自然に挨拶できるようにしましょう。

4. チームワーク

団体行動である以上、チームワークは欠かせません。自分勝手な行動は仲間に迷惑をかけるだけでなく、作業効率を悪くしてイベント自体にも影響を与えてしまいます。仲間を信頼し、協力して作業することが大切です。

しかし、チームワークはすぐに培われるものではありません。今はまだ部員の顔や名前すらわからないでしょうが、早く仲間のことを知って仲を深めていきましょう。

5. 服装

活動中はあくまでも裏方スタッフなので、本番中に目立ってはいけません。また、動きづらい服装は素早い行動ができないだけでなくケガの原因にもなるので、動きやすい服装で活動しなければなりません。

〈望ましい服装〉

- ・ アドジャン（アドT）、動きやすい服や靴、長い髪は結ぶ

〈望ましくない服装〉

- ・ 明る過ぎる服や髪、余計な部分の多い服、アクセサリー

〈活動中に持っている便利なもの〉

- ・ 腕時計、軍手、マグライト、白いビニールテープ、サインペン、ボールペン、カッター、はさみ

※これらを入れるための作業用ポーチも用意しましょう

アドジャン・アドTについて

「アドジャン」・「アドT」とは、アドバンのスタッフとして活動するときに着用する黒いジャンパーとTシャツの通称です。これらはアドバンの“ユニフォーム”なので、アドバンとして活動するときには必ず着用します。着用と同時に、アドバンのスタッフである自覚と責任を持った行動をしなければなりません。

<MEMO>